附錄

文武會會則

（大正十四年二月二日修正）

第一章　總則

第一條　本會ハ會員ノ知德ヲ研修シ體育ヲ奬勵シ兼ネテ會員ノ一致結合ヲ謀ルヲ以テ目的ト爲ス

第二條　本會ハ之ヲ北海道帝國大學文武會ト稱ス

第三條　本會ニ左ノ諸部ヲ置ク

文藝部　辯論部　音樂部　柔道部　劍道部　弓道部　角力部　陸上競技部　蹴球部　水泳部　野球部　スキー部　スケーチング部　庭球部　美術部　山岳部

第四條　會員ハ各部ニ加入シ其部員トナルコトヲ得

但シ特別會員ハ別ニ加入ヲ要セス其技ニ加ハルコトヲ得

第二章　會則

第五條　本會々員ハ通常會員、特別會員及賛助會員ヨリ成ルモノトス

第六條　本學在籍ノ學生々徒ハ必ス通常會員タルヘキ義務アルモノトス

第七條　本學教官ハ特別會員タルヘキモノトス

第八條　本學卒業生、舊札幌農學校卒業生及本學ニ關係アルモノハ賛助會員トナルコトヲ得

第三章　役　員

第九條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會　頭　一名　副會頭　三名　評議員　若干名

委員長　一名　副委員長　一名　委　員　若干名

第十條　會頭ハ本學總長ヲ推戴ス

第十一條　副會頭ハ各學部長ヲ推戴ス

第十二條　評議員ハ特別會員中ヨリ會頭之ヲ指名スルモノトス

第十三條　委員長及副委員長ハ特別會員中ヨリ委員之ヲ推薦シ會頭ノ承認ヲ經ルモノトス

第十四條　委員ハ各學部ヨリ五名宛豫科ヨリ六名各實科專門部ヨリ二名宛ヲ選擧スルモノトス委員ハ主任二名ヲ互選シ庶務會計ノ事務ヲ分擔セシム

第十五條　事務會計委員ハ本學事務員及會計員中ヨリ會頭之ヲ囑託スルモノトス

第十六條　會頭ハ本會ヲ總理ス

第十七條　會頭事故アル時ハ副會頭中ノ一名之ヲ代理ス

第十八條　評議員ハ會頭ノ諮詢ニ應シテ本會ニ關スル重要ナル事項ヲ審議ス

第十九條　委員長ハ會頭ヲ輔佐シ庶務會計ノ事務ヲ管理ス

第二十條　副委員長ハ委員長事故アルトキ之ヲ代理ス

第二十一條　委員ハ委員長ノ指揮ニ從ヒ庶務會計ノ事務ヲ處理ス

第二十二條　事務會計委員ハ庶務會計ノ事務ヲ輔佐ス

第二十三條　委員ハ任期一ケ年トシ毎年一月末之ヲ改選ス

但シ再選スルコトヲ得

第二十四條　委員長副委員長及委員ハ各部ノ役員ヲ兼ヌルコトヲ得ス

第四章　委　員　會

第二十五條　委員會ハ委員長副委員長及委員ヲ以テ組織ス

第二十六條　委員會ハ左ノ事項ヲ處理スル爲毎學期ノ始メニ委員長之ヲ召集ス

但シ必要ニ應シ臨時ニ之ヲ召集スルコトアルヘシ

一、各部ノ統一

一、豫算ノ編成

一、本會ニ關スル重大ナル事項

第二十七條　各部々長ハ其部ノ事項ニ關シ委員會ニ出席シテ意見ヲ陳述スルコトヲ得

但シ決議ノ數ニ加ハルコトヲ得ス

第二十八條　委員會ハ其ノ三分ノ二以上出席スルニ非レハ議決ヲナスコトヲ得ス

第二十九條　委員會ノ決議ハ會頭ノ承認ヲ經テ之ヲ施行スルモノトス

第五章　會　計

第三十條　通常會員ハ入會ト同時ニ入會金トシテ金貳圓ヲ納ムルモノトス

第三十一條　通常會員ノ會費ハ一ケ年金參圓トシ授業料ト共ニ第一期貳圓第二期壹圓ヲ納ムルモノトス

第三十二條　特別會員ハ會費トシテ俸給月額百五十分ノ一ヲ毎月納ムルモノトス

第三十三條　贊助會員ハ毎年金壹圓以上ヲ納ムルモノトス

但シ左ノ事項ニ該當スルモノハ會費ヲ要セス

一、贊助會員ニシテ一時金拾圓以上ヲ納メタル者

一、特別會員ヨリ贊助會員ニ轉シタル者

第三十四條　第三十三條ノ金額ハ之ヲ基本金ニ編入スルモノトス

第三十五條　會費ハ委員會ニ於テ編成シタル豫算ニ從テ之ヲ使用スルモノトス

但シ會計年度ハ四月ニ始マリ翌年三月ニ終ル

第三十六條　基本金ハ基本財産トシ利子ノ外使用スルコトヲ得ス

第六章　附　則

第三十七條　本會ハ毎年一回會報ヲ刊行シテ會員ニ頒ツ

第三十八條　本會々則修正ニ關スル發議ハ會頭ノ提出ニ係ルモノ、外委員ノ過半數或ハ會員六十名以上ノ贊成ヲ得タルニ非サレハ提出スルコトヲ得ス

第三十九條　本會々則ニ關スル修正ハ委員會ヲ開キ五分ノ四以上ノ出席ヲ以テ半數以上ノ同意ニヨリテ決ス

文武會各部通則

第一條　各部ニ左ノ役員ヲ置ク

部長　一名　幹事　若干名

第二條　部長ハ特別會員中ヨリ各部幹事之ヲ推薦シ會頭ノ承認ヲ經ルモノトス

第三條　幹事ハ各部々員中ヨリ互選スルモノトス

幹事中主任一名ヲ定ム

第四條　部長ハ其部ヲ管理シ幹事ハ部長ヲ輔佐シテ其ノ事務ニ從事ス

第五條　役員ハ專任トシ二部ヲ兼ヌルコトヲ得ス

第六條　幹事ノ任期ハ一ケ年トシ毎年一月末改選スルモノトス

但シ再選スルコトヲ得

第七條　各部ノ事業ハ施行前當該部長ヨリ委員長ニ通知シテ會頭ノ承認ヲ受クヘシ

第八條　各部ニハ獨立ノ會計ヲ立テシメ補助金ヲ給スルモノトス

第九條　各部々長ハ其部次年度ノ經費豫算ヲ毎年一月末マデニ委員長ニ提出スルモノトス

第十條　各部經費ノ支拂ハ主任幹事及會計主任ノ捺印シタル債權者ノ請求書ニヨリ會計委員之ヲ取扱フ

第十一條　各部ニ關スル重大ナル事項ハ委員長ノ出席ヲ求メテ決スルモノトス

第十二條　各部々長ハ毎年度末其部ノ記錄及決算報告書ヲ委員長ヲ經テ會頭ニ提出スルモノトス

文藝部細則

第一條　本部ハ文武會規則第三條及第三十四條ニ基キ會報ノ編纂ヲ以テ本領トス

第二條　會報ハ左ノ時期ニ於テ發行スルモノトス

十二月　三月　六月

第三條　會報ノ內容左ノ如シ

一　本學職員及學生々徒ノ現況卒業生ノ動靜

一　本學內ニ設置セル諸會ノ現況

一　文武會ニ關スル記事

一　寄贈書籍ノ批評
一　會員思潮
一　以上條項ノ外記事其他ニシテ有益ト認メタルモノハ編輯會議ノ協贊ヲ經テ掲載スルモノトス

第四條　本部幹事ハ各組ヨリ一名互選スルモノトス部長ハ幹事之ヲ本學教官ヨリ推薦シ主任幹事ハ幹事中ヨリ互選スルモノトス

第五條　毎學期一回編輯會議ヲ開キ會報編纂ニ關シ協議スルモノトス

辯論部細則

第一款　成立及目的

第一條　本部ハ文武會規則第三條第四條及ヒ各部通則第六條ニ依リテ成立ス

第二條　本部ハ辯論ノ琢磨思想ノ鍛錬ヲ目的トシ文武會員相互ノ親睦ヲ計リ輿論統一ノ機關タルヘシ

第二款　役　員

第三條　文武會各部通則第一條ニ從ヒ左ノ役員ヲ置ク

部長　一名　主任幹事　一名　幹事　拾貳名

一　主任幹事ハ幹事中ヨリ互選ス　但主任幹事ハ會計ヲ司ルモノトス

二　幹事中三名ハ專ラ記錄ノ任ニ當ル

第四條　本部ハ顧問ヲ本學教官中ヨリ若干名推薦ス

第三款　事　業

第五條　本部ハ演說討論講演等ノ諸會ヲ開クヲ以テ本領トス

第六條　毎土曜日辯論練習會ヲ開ク

第七條　春秋二季ニ於テ大會及ヒ擬國會ヲ開催ス

第八條　差支ナキ限リ各大學各高等學校ト交換演說會ヲ開クコトアルヘシ

第九條　本部ハ左ノ事項ヲ爲スモノトス

一　毎學期一回講演會ヲ開ク

二　時宜ニ依リ名士ヲ招待シ講演會ヲ開ク

第十條　本部ノ諸會ハ公開ヲ爲スコトアルヘシ

陸上競技部細則

第一條　本會ハ各科（農學部、醫學部、工學部、獸科、農學實科、林學實科、土木專門部、水產專門部）ニ陸上競技支部ヲ設ケソノ統一ヲ計ル

但シ支部ハ各科設クル所ノ競技團體ニ一致スルモノトス

第二條　部員ハ文武會通常會員ノ有志者ニシテ各科陸上競技支部員タルモノヲ以テ組織ス

第三條　各科支部ニ委員二名ヲ置ク

但シ委員ニハ各科設クル所ノ競技團體ノ委員ヲ以テナス

第四條　本部ニハ左ノ役員ヲ置ク

部長　一名　幹事　數名

但シ幹事ハ主任、副主任（マネージャー）、庶務係、競技係（キャプテン）、會計係、記錄係及ヒ各科支部委員

ヨリナル
改選期ハ毎年十一月トス
第五條　本部ハ毎年春季全道中等學校陸上競技會ヲ主催シ秋季本學陸上競技大會ヲ開ク
其他適當ト認メタル運動ニ關スル事業ヲ行フ

劍道部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
一、部　長　一　名　一、幹　事　七　名（內一名ヲ主任トス）
第三條　本部々員ハ部費トシテ毎年金貳拾錢ヲ納ムルモノトス
第四條　本部ハ年三回小集會ヲ一回大會ヲ開ク

柔道部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
一、部　長　一　名　一、幹　事　八　名
第三條　本部々員ハ部費トシテ毎年金貳拾錢ヲ納付スヘシ
第四條　毎學期一回小集會ヲ開キ一學年一回大會ヲ開ク
第五條　部員タル資格ヲ恥カシムル者ハ除名ス

弓道部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
一、部　長　一　名　一、幹　事　五　名
第三條　本部々員ハ部費トシテ毎月金五錢ヲ納付スヘシ
第四條　春秋二季大會ヲ開ク
第五條　本部々員ニシテ其責任ヲ盡サヽル者ハ除名ス

野球部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
一、部　長　一　名　一、幹　事　八　名
第三條　本部々員ハ毎月部費トシテ金五錢ヲ納付スヘシ
第四條　本部々員ニシテ其責任ヲ盡サヽル者ハ除名ス

庭球部細則

第一條　本部ハ文武通常會員中ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置キ事務ヲ掌理ス

一、部　長　一　名　一、幹　事　八　名（內主任一名會計一名ロート幹事各二名）

第三條　本部員ハ部費トシテ毎年金貳拾錢ヲ納付スヘシ

第四條　本部々員ニシテ其責任ヲ盡サヽル者ハ除名ス

スケーチング部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス

第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク

一、部　長　一　名　一、幹　事　六　名

第三條　本部開設時期ハ毎年十二月ニ始マリ翌年三月ニ至ル四ケ月間トス

第四條　本部員ハ開設時期ノ間部費トシテ毎月金拾錢ヲ納付スヘシ

スキー部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス

第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク

一、部　長　一　名　一、幹　事　八　名

第三條　本部員ハ部費トシテ一ケ年金貳拾錢ヲ納付ス可シ

第四條　毎年一回大會ヲ開ク

隨時雪中旅行ヲ催ス事アルヘシ

第五條　部員タル體面ヲ恥カシムル者ハ除名ス

角力部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス

第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク

一、部　長　一　名　一、幹　事　九　名（內一名主任トス）

第三條　本部ハ春秋二回大會ヲ開ク

第四條　部員タル資格ヲ恥カシムル者ハ除名ス

水泳部細則

一、部員ハ文武會々員中ノ有志者ヨリナル

二、役員　部長一名、主任一名、幹事若干名

三、部員ハ毎年部費トシテ金壹圓ヲ納ムルコト

四、毎夏一回大會ヲ開催ス

五、部員タルノ責任ヲ盡サヽル者ハ幹事會ノ決議ヲ經テ除名スル事アルヘシ

音樂部細則

第一章　名稱及目的

一、音樂ノ研究ト普及トヲ以テ目的トナシ彙ネテ部員人格ノ陶冶ヲ期ス

一、本部ヲ北大文武會音樂部ト稱ス

第二章　部員及組織

一、文武會員ニシテ音樂ヲ愛好スルモノハ本部員タルコトヲ得
一、本部中ニ管絃樂部、マンドリン樂部、聲樂部ヲ置ク
一、部長一名、主任幹事六名ヲ置ク

第三章　事　業

一、毎年一回定期大會ヲ開催ス
一、隨時演奏會、音樂講演會、其他本部ノ目的ニ叶フト認メラレタル諸種ノ事業ヲナスコトアルヘシ

附　則

一、各樂部ヨリ各二名宛ノ幹事ヲ選出ス
　幹事ハ主任幹事ヲ互選ス
一、毎年一回總會ヲ開催ス
　但シ部長又ハ1/2以上ノ部員ノ必要ト認メタル時ハ臨時總會ヲ開クコトアルヘシ
一、總會出席部員2/3以上ノ贊同ヲ經タル時ハ既存樂部以外ニ新樂部ヲ設置スルコトヲ得
一、本部ノ名ヲ使用セントスル時ハ必ス部長ノ承認ヲ經ヘシ
一、部員ヨリ若干ノ部費ヲ徵集ス
　臨時部費ヲ徵集スルコトアルヘシ
一、豫算ハ幹事會之ヲ決定ス
　但緊急ノ場合ニハ部長及主任幹事合議ノ結果決定スルコトアルヘシ

一、部員ニシテ不名譽ノ行爲アリタル時ハ之ヲ除名スルコトアルヘシ
一、部則ノ變更ハ全部員2/3以上ノコト

美術部細則

第一條　本部ハ文武會會員ノ有志ヲ以テ組織ス
第二條　本部ニ左ノ役員ヲ置ク
　一、部長　一名　一、幹事　十名
第三條　本部ノ事業大凡左ノ如シ
　一、黑百合會美術展覽會
　二、寫眞展覽會
　三、小學兒童圖畫展覽會
　四、知名畫家作品展覽會後援
　五、部員作品月評會
第四條　本部々員ハ部費トシテ毎月貳拾錢ヲ納付スヘシ

山岳部細則

第一條　本部ハ文武會通常會員ノ有志者ヲ以テ組織ス
第二條　本部ハ左ノ役員ヲ置ク
　一、部長　一名　一、幹事　六名

第三條　本部々員ハ部費トシテ年額壹圓ヲ納付スヘシ

第四條　本部ハ四季ヲ通シ登山ヲ行フ又登山スキー術研究ノ爲メ合宿ヲ行フコトアルヘシ

尙隨時研究會ヲ催ス

昭和二年二月二十五日印刷
昭和二年二月二十八日發行

定價壹圓五拾錢

北海道帝國大學

印刷者　北海道札幌市南二條西六丁目三番地　山藤國八

印刷所　北海道札幌市南二條西六丁目三番地　山藤印刷合名會社　電話二六・一五七〇番

賣捌所　北海道札幌市南一條西三丁目　富貴堂書房　電話二五七・五八五番

同　北海道札幌市南一條西四丁目　維新堂書房　電話六二三番

同　北海道札幌市北八條西四丁目　丸善株式會社札幌出張所　電話六七八番

281
18